



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL072-261-1563
FAX072-261-1594

2018年7月号 (2018.6.24発行)



主イエスとの「まこと」の出会い

マリア布教修道女会 シスター ルイザ ゴリ

「教区召命にあたる春分の日(3月21日)、大阪カテドラル聖マリア大聖堂で、前田万葉大司教司式のもと司祭叙階式が執り行われた。

新しく大阪教区司祭に叙階されたのは、香里教会出身のエリック・パウチスタ・デ・グスマン新司祭、藤井寺教会出身のパトリック上田憲新司祭。

聖堂は、教区司祭をはじめ、多くの司祭、国内海外からかけつけた受階者の親族、彼らの叙階を喜ぶ多くの信徒で溢れかえった。」

この言葉は、5月カトリック時報の1ページ目の前文に書いてあり、その小見出しの言葉は「喜びの音が響きわたる」となっています。

この喜びのみなもとは、言うまでもなく信仰です。主イエスとの「まこと」の出会いがあったからこそ、この二人は、司祭への道を歩み通すことができたのです。前田大司教様の説教のなかに、「私に従いたい者は、日々、自分の十字架を背負って、私に従いなさい」とイエスの言葉を述べられました。新司祭の二人は、十字架の道を歩まなければならない道であることがわかった上で、その使命を受諾する姿は力強いものです。大聖堂で「喜びの音が響きわたった」のだとすれば、参加していたすべての方が、二人の覚悟を悟って、感動したから生じた喜びでしょう。

デ・グスマン新司祭は、「神さまは…わたしを諦めなかったことを感謝する日」と言ってから、多くの方が祈っていただいたことに対する感謝、自分の弱さにも関わらず司祭になる恵み、日本で司祭として働く決意を語りました。

上田新司祭は、「入堂の時から泣いてしまった」と言い、両親と教会によって、信仰を育てて頂いたこと、放蕩息子のように、教会から離れたときがあったにも関わらず、神の愛の深さに目を開かれた恵み、司祭としての働きに励む決意を語りました。

自分の弱さを、ありのままに認めることができるのは、二人が数年の養成の間、司祭への道を歩みながら主イエスとの「まこと」の出会いがあったからでしょう。

デ・グスマン新司祭と上田新司祭のために祈りたいものです。与えられた使命を、主イエスとの「まこと」の出会いをいっそう深め、多くの信者に支えられて、全うすることができますように。この二人のあかしに強められて、わたしたちも主イエスとの「まこと」の出会いが、さらに「まこと」となるように、力を尽くして励みたいものです。

A “TRUE” MEETING WITH JESUS

On March 21st at Osaka cathedral, ERIC BAUTISTA DE GUZMAN and UEDA KEN were ordained priests by Archbishop Maeda Manyo. A great joy pervaded the cathedral during the celebration.

Needless to say that FAITH was at the origin of this joy. In fact, both Father De Guzman and Father Ueda were able to go on with their studies in order to become priests because they had reached a “true” meeting with Jesus.

The Archbishop invited them to always keep in mind these words of Jesus: “If any man would come after me, let him take his cross daily and follow me”. This is exactly what they have been doing so far and what they accepted to do from now on. Their firm decision was a strong sign of faith! That’s why a great joy and jubilation resounded all over the cathedral.

Father Guzman, after recognizing that God didn’t “get weary” of him, manifested his gratitude and his determination to work in Japan. Father Ueda said that as soon as he entered the cathedral he was crying. He acknowledged that he had abandoned the church for a while, just like a prodigal son, but that God had helped him to open his eyes again. Both of them were honest enough to admit their own weakness. This humble attitude was also a clear sign that during their formation they were given the grace to enjoy a “true” meeting with Jesus.

Let us pray for them, so that they may continue to pursue a “true” meeting with Jesus throughout their life. And let us all, strengthened by their example, continue our effort to reach a deeper and “true” meeting with Jesus our Lord.



南門付近に「びわの実」が、たわわに実りました。
ミサ後、「神様からのご褒美よ！♥」
とみんなで頂きました。
小粒ながら、甘みがあって、おいしかったです！！



5月27日(日)信徒会館にて保〇さんの作品展が開かれました。
素晴らしい書画の数々に圧倒され、身も心も癒されました。
時には芸術に触れ、刺激を得ることも必要ですね・・・
お隣の美術館へも行ってみようかな・・・(^o^)





6月17日(日)「再宣教 150 周年記念ミサ」
 枢機卿になられた前田万葉大司教、両隣には新司教のヨセフ・アベイヤ司祭
 ハウロ酒井俊弘司祭が立たれ、聖堂内は椅子が足りないほどの参加者で
 大きな喜びと、これからの宣教活動に向け、力を頂けたミサとなりました。
 元〇会長も、いずみブロックの地図を示す大役？を無事に勤めました。



<お知らせ>

社会活動より・・・6月4日、シナピスに「こども基金・¥32,037」を
 送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

7月15日、**出会うの家の炊き出し**に参加します。「梅干し・海苔・醤油」・本・募金など
 持ち寄りにご協力ください。(箱を準備します)

○ 教会内における緊急連絡について(任意)

現在、教会の信徒台帳では、現住所しか把握しておりません。教会において、体調不良などを起されたときに、
 ご家族などに連絡の取りようがありません。万が一の時の連絡先をお聞きしております。

用紙は聖堂にあります。お一人で生活をしていらっしゃる方はもちろん、それ以外の方でも、家族に至急連絡
 を・・・と、お考えの方は、**連絡先(なるべく携帯電話番号)**をお知らせください。

このデータは、鍵のかかる場所に保管し、緊急時にのみ使用します。

○ 特別献金について(任意)

現在、進行しております聖堂耐震補強工事については、多額の出費が想定されます。工事費用は預貯金内で
 抑えるつもりではおりますが、その先の教会活動をしていくためには、心もとない残高となることが懸念されます。
 毎月の維持費を感謝いたします。が、別途、**工事のための特別献金**をお考え頂ければ大いに助けとなります。
 専用の封筒を準備いたします。維持費の箱と一緒に
 お入れ頂きますよう、お願い申し上げます。

※**これからの主な行事**・・・ 予定に入れておいてくださいね。 掲示板もチェックしてください。

○海の日コンサート・・・7月15日(日) 13時半～ 和泉教会

○枢機卿親任感謝ミサ及び司教叙階式・・・**7月16日(月・祝) 11時**～ 大阪カテドラル

○岸和田地区ディキャンプ・・・7月22日(日) 泉佐野教会

○平和旬間行事(小教区単位で)・・・**平和祈願ミサ(ブラジル信徒、ベトナム信徒と共に)**

8月12日(日) 合同ミサ・・・11時～



聖体拝領後、アニメDVD「ひめゆり」鑑賞
 ミサ後、すいとん(だんご汁)を食べながら、戦争について、
 平和について、今のこと、これからのこと等々・・・
 いろいろなお話が出来たらいいなあと思っています。

○世界宣教の日(地区大会を兼ねる)・・・小教区のミサは有りません

10月7日(日)9時30分～泉佐野教会

○ブロックを考える日

日 時 : **10月8日(月・祝)**

場 所 : 和歌山県の浦上キリシタン墓地巡礼！(屋形町教会も)

交通手段 : 観光バス(浜寺8時発予定)

○国際協力の日・・・**10月21日(日) ミサ11時**～、交流会12時30分～ 大阪カテドラル

○ベトナム語ミサ・・・10月予定 (調整中)

○待降節黙想会・・・**12月2日(日) 岸和田教会** 中川司祭(カルメル会)

○第11回クリスマスコンサート・・・**12月24日(月・祝)** 10時～浜寺教会



※ 6月17日(日)フェスタジュニア開催されました。紙面の都合上、来月号でご報告いたします。

| 7月の主日ミサ担当一覧 | 浜寺 9:30 | 和泉 9:30 | 岸和田 9:30 |
|-------------|---------------------------|--------------------------|------------------------|
| 1日 年間第13主日 | ザベリオ会 11:00 | カルロス(評議会) インターナショナルミサ | 村田(評議会) インターナショナルミサ |
| 8日 年間第14主日 | 村田(評議会) 11時マルコ(ポルトガル語) | ザベリオ会 | カルロス |
| 15日 年間第15主日 | カルロス | 村田 インターナショナルミサ | ザベリオ会 |
| 22日 年間第16主日 | ザベリオ会 | カルロス | 村田 15時 村田(英語) |
| 28日 年間第17主日 | 村田 | ザベリオ会 | カルロス |

◇毎週土曜日 19:30 主日前晩のミサ(和泉)

◇平日のミサ 浜寺 : 火曜日(毎週)… 9:00 和泉 : 月曜日(毎週) …19:00
木曜日(第2, 4)… 9:00 金曜日(毎月第1)…9:30
金曜日(毎月第1)…9:30 岸和田 : 木曜日(毎週)… 9:00

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ 毎月第3日曜日…14:00(和泉) **今月は休み**、第4日曜日…15:00(岸和田)

◇インターナショナル ミサ 毎月第1日曜…9:30 (和泉)(岸和田) **今月は第3日曜も(和泉)**

7月の各種集いの案内

- ◇ 聖書の分かち合い(Fr.村田) …… 第1, 3 金曜日 19:00 : 浜寺教会
- ◇ 聖書の分かち合い(Fr.カルロス) … 第2, 4 木曜日 ミサ後 : 浜寺教会
- ◇ キリスト教講座(Fr.カルロス) …… 第1, 3 土曜日 13:00 : 岸和田教会
- ◇ 「聖書 100 週間で読む」集い(Sr.ルイザ)…毎週土曜日 14:30 : 和泉教会
- ◇ キリスト教の勉強会(Fr.カルロス)…第2, 4 金曜日 19:30 : 和泉教会

7月の奉仕者当番表

典礼奉仕について都合の悪い方は必ず典礼委員までご連絡ください。

| | 先唱 | 子供侍者 | 第一朗読 | 第二朗読 | 名札受付 共同祈願 | 掃除当番 | お茶当番 |
|-----|------|------|------|------|--------------|------|------|
| | 聖体奉仕 | | | | | | |
| 1日 | | | | | 評議会 | 高石 | 泉大津① |
| 8日 | | | | | 典礼 | | 堺③ |
| 15日 | | | | | 財務 | 泉大津 | 高石 |
| 22日 | | | | | 営繕 | 堺 | 泉大津② |
| 29日 | | | | | 庶務 | 高石 | 堺① |